

千葉情報ふさ房総

千葉聴覚障害者センター

発行責任者：植野圭哉

社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

〒260-0022 千葉県千葉市中央区神明町 204-12 TEL:043-308-6372 FAX:043-308-5562

メールアドレス:chibadeaf@deaf.or.jp ウェブサイト:http://www.chibadeaf.or.jp/

目で聴いて

平成27年12月 **25** 号

感じる！楽しむ！

映像制作・編集事業

第38回関東ろう者大会 in 千葉
アトラクション

「千葉ろう者劇団九十九」

劇中に映像を投影。役者は映像と対話
(手話)しています。舞台空間と映像
空間を1つに。斬新な演出と演技で観
客を魅了しました。

(千葉県南総文化ホール 10/3・4)



第15回手話を考えるフォーラム
-全体会 11/8- 「マルチ情報保障」

PC 要約筆記でのリアルタイム文字情報と
手話通訳を映像で大きく分かりやすく投影
します。今回は健聴の講演者と手話通訳の
2分割投影と、発表者と通訳を別々に1画
面にと、場面に合わせ切り替えて投影しま
した。(千葉市真砂コミュニティーセンター)



「目で聴くテレビ」へ映像提供
— でんしゃ見見録 —

旅人は2人。JR 内房線に沿って千
葉から館山まで旅をします。獅子
頭の先から絶壁を覗いたり、天守
閣から遠く海を望みます。字幕を
付けて10分の作品にしました。



「目で聴くテレビ」は、NPO 法人 CS 障害者
放送統一機構の放送番組です。聴覚障害者自
身が番組制作に参加し、聴覚障害者の視点で
放送しています。

秋穫祭



10月18日(日)当センター全館及び就労継続支援B型らいおん工房・地域活動支援センターらいおん千葉の3か所で、第5回秋穫祭が開催されました。天候にも恵まれ多くの方が来館されました。

左の写真は後援会のゲスト企画「手話コーラスコンテスト」の様子です。『歌詞を手話にかえて歌うのではなく、歌詞の意味をろう者ならではの手話表現に翻(か)えて歌う』をコンセプトに課題曲に対して各団体がそれぞれの表現をしました。

今年もスタンプラリーを行い、らいおん工房・らいおん千葉を廻り、関係者のほか地域の方々も含め、ろう重複障害への理解を深めました。主催：千葉県ろう重複障害者施設をつくる会



要約筆記奉仕員から要約筆者への移行

要約筆記では、現在、奉仕員から者への移行が進められています。当県では5年前からこの移行手続きに入り来年度、最終段階を迎えます。

平成24年度は前年度末に厚労省から通知された「要約筆記者養成カリキュラム」をもとに、当県におけるカリキュラムの精査を開始。同時に指導者の育成に着手しました。25年からは、現任の要約筆記奉仕員の要約筆者への移行手続きに着手。27年度からは、県民・市民を対象にした「要約筆記者養成講座〈前期〉」が県内各所でスタート。彼らが28年度〈後期〉を修了し、全

国統一要約筆者認定試験および千葉県要約筆者登録試験に合格すると、晴れて要約筆者としての活動が始まります。

また、そのときまでに、これまで千葉県登録要約筆記奉仕員として活動している者たちは、ステップアップ講習(補講)を修了し、技能審査試験を経て、要約筆者への登録替えの手続きを完了します。

29年度には養成講座も派遣事業も名称が「要約筆者」に一新される見込みです。

難聴者・中途失聴者情報

2015年度 合同研修会のお知らせ

日時 2016年1月31日(日)
10:30~15:00 [10:00受付]

主催：千葉県中途失聴者・難聴者協会、
千葉市中途失聴・難聴者協会
千葉県要約筆記サークル連絡会
全要研千葉支部

会場 佐倉市西部地域福祉センター2階 会議室

最寄り駅：京成ユーカリが丘駅 徒歩15分

テーマ 一緒に考えよう！要約筆記について
～知って 書いて 話し合おう～



詳しくは、千葉県中途失聴者・難聴者協会事務所まで
FAX 047-432-8039

千葉聴覚障害者センターの事業

聴覚に関する総合支援センターとして、多機能型の支援事業・啓発活動を展開しております

- 手話通訳者養成事業・派遣事業
- 要約筆記養成事業・派遣事業
- パソコン要約筆記養成事業・派遣事業
- 手話通訳・要約筆記(手書き・パソコン)の実技指導講師の養成事業・派遣事業
- 手話・字幕入り映像制作・編集事業
- 手話・字幕入りビデオ&DVD貸出事業
- 指定特定相談支援事業
- ろう重複障害者に関する支援事業
- 高齢聴覚障害者に関する支援事業
- 障害福祉サービス事業(居宅介護及び重度訪問介護)(同行援護)
- 移動支援事業
- 老人居宅介護事業 等
- ◆就労継続支援B型「らいおん工房」
- ◆地域活動支援センター「らいおん千葉」
- ◆地域活動支援センター「らいおん香取」
- ◆生活援助施設「らいおんホームそが」

聴覚障害者の情報コミュニケーション保障の充実化をめざすシンポジウム

11月14日(土) 15日(日) 千葉聴覚障害者センター他

地域差異の無い仕組みを作るためには
VOL. 2

国連の「障害者権利条約」の発効や、障害者基本法に手話も言語であることの条文が盛り込まれ、法改正も急展開しており、千葉県においても県条例の動きも出始めています。今回は手話通訳等事業で先進的な展開をしている、京都と埼玉の地域センター長へのインタビューの様子など映像を通して紹介するとともに3名のご講演とパネルディスカッションを行いました。



▲ パネルディスカッション「手話言語時代の到来」
左から 植野所長、田門浩氏、高岡正氏

〈映像メッセージ〉

京都聴言センター所長	柴田浩志氏
埼玉県聴覚障害者センター所長	川津雅弘氏
〈講演〉 東京手話通訳等派遣センター所長	高岡 正氏
弁護士	田門 浩氏
明石市福祉部福祉総務課長	金 政玉氏

総合支援法では、手話通訳や要約筆記の支援は〔生活〕分野のみに限定されており、憲法や障害者基本法などの理念と大きくかけ離れている状況です。

講師からは新たな展開に向け提言が出されました

◇設置通訳の在り方について新たな視点を

京都聴言センター長 柴田浩志氏は、行政の設置通訳と事業を実施する法人の設置通訳のそれぞれの役割や連携が必要であるという、設置通訳の在り方について新たな視点を提案されました。

◇先進的な拠点運営の取り組みへの示唆

埼玉県聴覚障害者センター長 川津雅弘氏は、派遣コーディネーター料については、情報センターが県下市町村から手話通訳・要約筆記派遣のコーディネーター料（事務管理費）もその自治体の人口比にあわせた按分で委託を受けているとの報告があり、先進的な拠点運営の取り組みへの示唆がありました。

◇地域格差については「人権格差」である

東京手話通訳等派遣センター長 高岡正氏は、東京都手話通訳等は県センターにおいては、区市からの依頼件数に応じたコーディネーター料も含め委託契約による運営基盤の工夫や、地域格差については「人権格差」とあるという指摘がありました。

◇言語文化モデルと集団社会モデルという新たな視点

弁護士 田門浩氏からは、総合支援法の限界にふれ、医学モデル、社会モデルの従来の概念に加え、言語文化モデル・集団社会モデルという新たな視点から、手話言語法と情報コミュニケーション法を組み合わせた新たな仕組みが必要であるという提言がありました。

◇条例をどのように充実させ育てていくかの努力が重要

明石市福祉課長 金政玉氏は、明石市手話言語情報コミュニケーション条例の取り組みについて、学識経験者からなる検討委員会を設置し会議を重ね、条例案をまとめていった制定までのプロセスについての取り組みについて紹介がありました。今後、条例をどのように充実させ育てていくかの努力が重要であることを指摘されました。



《映像メッセージ》

柴田浩志氏

京都にて撮影に
ご協力いただき
ました



お知らせ



◆手話:

研修

◇平成27年度実技指導講師「現任研修」

期間：平成27年6月～2月

全12コマ

対象者：登録実技指導講師

試験

◇平成27年度手話通訳者全国統一試験

日にち：平成27年12月5日(土)

受験資格：手話通訳者養成課程修了者

◇手話通訳者登録試験(3月下旬予定)

受験資格：全国統一試験合格者及び

手話通訳技能認定試験(旧 手話通訳士試験)合格者

◇手話通訳者実技指導講師登録試験

日にち：平成28年2月7日(日)

受験資格：手話通訳者実技指導講師養成講座修了者

(その他、必須条件有り)

◇手話奉仕員実技指導講師登録試験

日にち：平成28年2月7日(日)

受験資格：手話奉仕員実技指導講師養成講座修了者

(その他、必須条件有り)

◆平成27年度千葉県手話奉仕員及び手話通訳者養成講座

特別講演・合同閉講式

平成28年3月19日(土)

会場：当センター3階多目的ホール

【年末年始緊急連絡先】

平成27年12月29日(火)～平成28年1月3日(日)

千葉聴覚障害者センターは年末年始体制になります。

この期間、緊急の通訳派遣等、ご連絡が必要な場合は

下記まで連絡をください。

千葉聴覚障害者センター

●9:00～17:30

FAX 043-308-6400

TEL 043-308-6373

●17:30～21:00

緊急転送 FAX 043-242-0050



◆要約筆記奉仕員:

◇平成27年度

第16回千葉県要約筆記奉仕員登録試験

一次 平成28年2月6日(土) 10:00～17:00

場所：千葉市療育センター ふれあいの家

内容：筆記試験・OHP実技試験

二次 平成28年2月21日(日) 10:00～17:00

場所：千葉聴覚障害者センター

内容：ノートテイク実技試験

三次 平成28年3月下旬予定

場所：千葉聴覚障害者センター

内容：面接

※二次・三次は、それぞれ一次・二次試験合格者のみ対象

申し込み期間：平成28年1月4日(月)～1月15日

(金) 消印有効

！要項・申請書等は、www.chibadeaf.or.jp/からダウンロードできます。筆記試験問題例も閲覧できます。

◆PC要約筆記:

◇平成27年度千葉県パソコン要約筆記奉仕員登録試験

一次 平成28年3月21日(祝) 10:00～17:00

場所：千葉聴覚障害者センター

内容：筆記試験・実技試験

二次 平成28年3月下旬予定

場所：千葉聴覚障害者センター

内容：面接

◆要約筆記者:

◇平成27年度千葉県要約筆記者・パソコン要約筆記者技能審査

平成28年2月 予定

場所：千葉聴覚障害者センター

千葉県聴覚障害者協会

創立70周年記念大会

&

第35回 耳の日まつり

2016年3月13日(日)

成田国際文化会館

参加対象:

聴覚障害者、聴覚障害者福祉に関心を持つ人たちが及び一般県民



編集後記

10月の週末は3連続で当センター関連イベントがありました。各地域でも様々な催し。開催に向けての準備などご苦労様でした。秋穫祭も晴天に恵まれて昨年以上の盛り上がりでした。(K)